

令和××年××月××日

東京都知事 殿

申請者	住所	〇〇市〇〇町×-×-× (電話番号) ××-××××-××××
	ふりがな	とうきょう たろう
	氏名	東京 太郎
	職業	農業
	生年月日	昭和××年××月××日

押印不要です。

## 麻醉銃猟許可申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 38 条の 2 第 2 項の規定に基づき、住居集合地域等における麻醉銃猟の許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

## 記

使用する麻醉薬の名称及び量	塩酸ケタミン 150 mg
住居集合地域等において麻醉銃猟をしなければならない理由	住宅地にニホンザルが恒常的に出没し、人に攻撃を加えたり食料を奪ったりしている。
捕獲等をしようとする期間	許可の日から1ヵ月
捕獲等をしようとする区域	〇〇市〇〇町一円
捕獲等をしようとする鳥獣の種類及び数量	ニホンザル 20頭(全員の総数)
危害の防止のための措置	危害の防止のための措置(人の生命又は身体に危害を及ぼすおそれの防止のための措置)の計画書のとおり
銃砲刀剣類所持等取締法第 4 条第 1 項第 2 号の規定による麻醉銃の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日(当該許可を受けた者以外の者が麻醉銃猟を実施する場合にあっては、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第 5 条第 2 項に定める人命救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日を含む。)	第〇〇〇〇〇号 △△〇〇年〇〇月〇〇日

## 記載上の注意事項等

- 住居集合地域の麻醉銃猟については、本許可申請の他に、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 9 条第 2 項の規定に基づく許可申請が必要であり、さらに、必要に応じて同法第 37 条第 2 項の規定に基づく危険猟法の許可申請が必要であることに留意すること。
- 使用する麻醉薬の名称及び量欄には、使用薬名又は麻醉薬の主成分及び 1 発射当たりの施用量を明示すること。
- 住居集合地域等において麻醉銃猟をしなければならない理由欄には、生活環境に係る被害の状況又は被害が生じるおそれのある状況を踏まえて、当該住居集合地域で実施しなければならない理由や、捕獲等の作業の安全性や迅速性について他の手段と比較して麻醉銃猟によることが適切とする理由等を記載すること。
- 捕獲等をしようとする区域欄には、都道府県、区市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入し、捕獲の場所を明らかにした縮尺 1:50,000 以上の地形図等を添付すること。
- 危害の防止のための措置欄には、人の身体又は生命に予期しない危険を及ぼすおそれを回避する観点から行う措置(方法等の工夫等)を具体的に記入すること。

(日本産業規格 A 列 4 番)

住 所	氏 名	職 業	生 年 月 日	捕獲等をする鳥獣の種類及び数量	麻酔銃の所持許可証		人命救助等に従事する者届出済証明書		備 考
					所持許可番号	交付年月日	届出済証明書の番号	交付年月日	
〇〇市〇〇町〇 一〇一〇	鳥獣 三郎	農業	△△〇〇年〇〇月 〇〇日	ニホンザル 20 頭 (全員の総数)	第〇〇号	△△〇〇年〇〇月 〇〇日			
〇〇市〇〇町〇 〇××××	宇佐美 雪	農業	△△〇〇年〇〇月 〇〇日	ニホンザル 20 頭 (全員の総数)	第〇〇号	△△〇〇年〇〇月 〇〇日			
〇〇町〇〇 ××××	星羽 次郎	農業	△△〇〇年〇〇月 〇〇日	ニホンザル 20 頭 (全員の総数)	第〇〇号	△△〇〇年〇〇月 〇〇日			
〇〇市〇〇町〇 一〇一〇	新井 熊雄	農業	△△〇〇年〇〇月 〇〇日	ニホンザル 20 頭 (全員の総数)	第〇〇号	△△〇〇年〇〇月 〇〇日			

記載上の注意事項等

人命救助等に従事する者届出済証明書欄については、麻酔銃の所持の許可を受けた者以外の者が、所持の許可を受けた者の監督の下に麻酔銃猟を実施する場合に記載する。